

タイトル	地域の社会人講師を活用したサークル活動 あさまね 「浅間嶺ワクワク大夢」
名称（学校・地域）	小諸市立東小学校
ホームページアドレス	http://higashisho.komoro.ed.jp

東小学校では、学校教育目標「かしこい子 やさしい子 たくましい子」の実現をめざして学校づくりに取り組んでいます。そして、重点施策の一つに、「家庭・地域、他校園との連携を深め、地域と共に歩む学校づくり」を設定して、家庭や地域の教育力を活かした教育活動を展開しています。

「浅間嶺ワクワク大夢」は、学校五日制が導入された平成 14 年度より、休日となった土曜日の午前中に、子どもたちに地域の方々とふれあいながら様々な体験活動ができる機会を提供することを目的として発足したサークル活動です。当初は学校が主体となって立ち上げ、運営しており、毎年改善を繰り返しながら継続して、今年で 14 年目を迎えました。現在は P T A の「浅間嶺ワクワク大夢実行部」が中心となり、係の学校職員と連携して年 8 回の活動を運営しています。

開設するサークルと各サークルの指導者は前年度中に決定しています。指導者は、地域の社会人講師約 50 名に依頼しましたが、保護者や地域の方、また小諸市以外に住んでいる方、本校を卒業した中学生など多岐にわたり、発足当初から講師を引き受けていただいている方も多くいます。

本年度の「浅間嶺ワクワク大夢」には、新たに「サッカー」を加えた 12 のサークルに 136 名（全校児童 408 名）の子どもたちが集まりました。

校庭では「野球」「サッカー」、体育館では「バスケット」、そして近くの施設で「マレットゴルフ」に歓声をあげる子どもたち。「お琴」や「茶道」サークルでは、立ち居振る舞いや礼儀作法、基本練習などを緊張感をもって繰り返していました。「パソコン」や「いろいろアレンジ」「クラフト・イラスト」「写真」「料理」「手品」などのサークルでは、大人顔負けの作品をつくったり、すばらしい技を身につけたりするなど、どのサークルにおいても、生き生きと活動する子どもたちの姿が見られました。地域の方や学年が違う友だちとともに活動する中で、多くのことを学んだ子どもたちです。



(パソコンサークル)



(お琴サークル)